

全国女性団体 連絡協議会 (旧婦人会)

いま、ががやいて活動している
女性たち
ぐっとアップ!

2025
1
NO.570

編集・発行 全国女性団体連絡協議会 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷1-17-14
電話 03-3407-4303 (代) <http://www.chifuren.gr.jp>
共催: 全国女性会館

プロジェクトの
趣旨に賛同し、
野菜の消費拡大に
取り組みます。

野菜を食べようプロジェクト

検索



自分しか50代がないため
1.3%

生活に刺激が欲しくて
1.3%

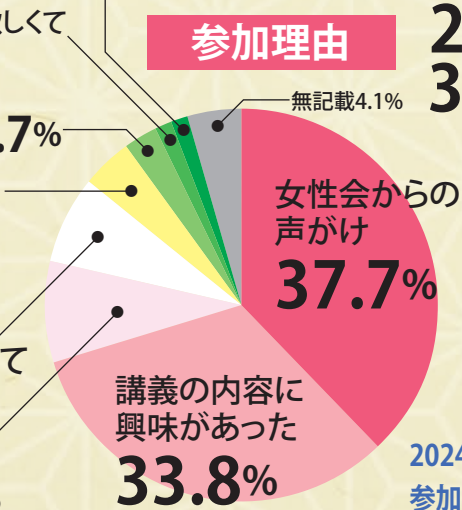
チラシを見て
2.7%

家族・親戚に
勧められて
4.1%

勉強がしたくて
6.8%

知り合いから
勧められて
8.2%

また、研修の参加理由は、「女性会からの声かけ」が一番多かったのはもちろんですが、「講義の内容に興味を持った」や「勉強したくて」という回答も多数見



今回の試みで分かったことがいくつかあります。私たちはまだまだ若い世代の人たちを発掘する努力が足りないということです。参加してくれた皆さんの年代を見ると50代が48%、40代が41%、30代が7%となっており、中には20代の方もいました。予想を超えて40代の参加が多く、皆無と思っていた30代、20代もいたことから、探せば女性会に興味を持ってもらえる次世代の女性たちはまだまだ見つかる可能性が高いのです。

参加者の年代

無記載

50代

40代

30代

20代

2024.9/21,22 第一回次世代リーダー研修
参加者アンケートより

誰にとっても人生の選択で「優先順位」があります。学業、仕事、子育て、趣味、伝統芸能、地域活動、介護、何を優先順位のトップにするかは人それぞれです。しかし女性に生まれたからには出産と子育ては誰に変わってももらえるものではなく、子を産むと決めたからは多くの時間と労力、愛情が必要になってくるでしょう。だから女性は自分のことはどうしても後回しにせざるを得ない。そのため年齢や性別、社会的地位、経済力など様々な要因で、あるいは「無意識の思い込み」でその先の可能性を諦めてしまうことが多いように思い

ます。しかし、人生は長く、60代、70代、80代になっても、「未来を変えていく可能性」は誰にでも備わっているものです。刻々と変化する世界には学ぶことが溢れています。そうした学びを得て、明日の暮らしが少し楽しくなる、快適になる、より良くなる。それを実践していくのが、社会教育団体である私たちの役目であり、生涯学習の賜物であると思います。

昨年には皆さんの可能性を開花させる一つの手法として「次世代リーダー研修」を開催しました。筑波大学にご協力を仰ぎ、40代から50代の若手の皆さんに参加していただきました。コーディネーターの金保安則筑波大学執行役員が「筑波大最高の教授を揃えました」とおっしゃる通り、どの講義も素晴らしい参加した皆さんからは真摯で前向きな感想が多数寄せられました。頼もしいことに参加者の中には4人の子育て中、5人の子育て中というママさんもいて、そうした皆さんの遅しさを、やる気みなぎる姿勢を見てみると、講義の先生となりうる経験や知識、体験をしているのではないかと思えるほどです。立場や生活環境が変われば意識までも変わってくるのが、人生の面白さかもしれません。

今回は筑波大学にご協力をいただきましたが、優秀な教授陣を揃える大学は国内にたくさんあります。そうした大学と提携し、若い人たちに知識の門を開くことができるのは、その地域で長く活動し続け、人脈を築き、社会的信用を得てきた私たち女性会です。例えば全国のブロック毎に次世代リーダー研修を実施することができれば、交通費や宿泊費等の経費を抑えて、広く知識の門を開くことができ、多くの若い女性のレベルアップにつながります。それが「未来を変えていく可能性」です。今年も次世代リーダー研修を開催したいと考えています。より多くの皆さんにご参加いただけるよう、企画を練っていきます。

一方、全国の皆さんはこれからの一年をかけて何をすべきかを、それぞれが考え行動するべきです。特に各都道府県のリーダーたちは、どんな相談にも真摯に向き合い、役に立つ助言をしてください。今までの体験を通して得た知識、知恵、思いやり、優しさ、気遣い、それらを総動員すれば可能です。今年は皆さんに、ぜひそんな女性像を目指してほしいと思います。

一年をかけてすべき事

全国女性団体連絡協議会
会長 櫻井よう子

られたことから、興味を持って学べる内容を企画すれば、もっと多くの方に参加してもらえる可能性も高まるということです。

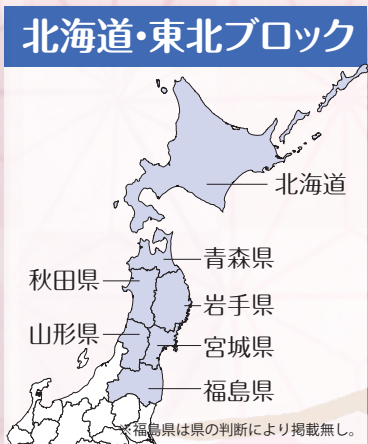


北海道は全国を上回るスピードで少子高齢が進み会員減少など活動に影響が出ています。が長年取り組んで来た女性の地位向上や社会参加の促進、青少年健全育成など継続して実施して行きたいです。

4月に会長に選任され理事会や各種研修会に参加し全国の会長さんにご意見を伺いお話をしつかり進めて行こうと実感しました。



北海道
会長に就任して
会長 浅野 祥子



県内外からの会員、一般の皆様が集い北海道・東北ブロック研究大会を開催しました。何かと思うように行かない面も多々ありましたが、会員の心を交えた温かいおもてなしに笑顔の輪が広がりました。参加者との交流、絆を深めることが出来た。人と人のつながりに感謝です。

「豊かな明るい地域社会の実現に向けて会員の親睦を図りながら、明るい家庭、住みよい地域づくりに取り組み、楽しく活動を進め会の活性化に努めてまいります。」



山形
人と人のつながりに感謝
会長 五十嵐 雪子

安全な暮らしと豊かな心で元氣な地域社会の実現に向けて共に学習し、人と人の絆の大切さ、地域活動の重要性を社会全体で感じています。近年の社会情勢は地球温暖化に伴い、気象の変化、自然災害の発生等で甚大な被害を各地で受けています。全女団連の助成金を活用し、防災学習会をはじめ各講座を研修し地域に貢献出来るよう活動を推進して参ります。7年度は北海道東北ブロック研究大会の当番県です。関係者の皆様方をお待ちしております。



秋田
地域に貢献できる
婦人会活動を！
会長 吉田 萬里子

全国の皆様、明けましておめでとうございます。
本年が素晴らしい一年となりますことを
心よりお祈り申し上げます。

2025



2024年度の通常総会で会長に選任されました。よろしくお祈りします。

気候も経済も、私たちを取り巻く社会状況はいよいよ厳しさを増しています。だからこそ前会長より引き継いだ心温まる県婦協を目指し、絆をより一層強めながら進んで参りたいと思います。

そして次世代に残せる安心安全な暮らしを願ひ、SDGsの取り組みのステップアップにも力を注いで参りたいと計画しています。



岩手
みんなで地域の絆作りを
会長 館澤 敏子

令和七年は「巳年」。蛇のイメージから、脱皮し強く成長する蛇はその生命力から「不老長寿」を象徴すると言われておりますが、長寿を誇る婦人会、女性会、参加してよかった、婦人会員で良かったと「楽しく笑って褒め合っ」ていつまでも「生き生きと輝ける」女性団体であることを目指して。新しい年が災害の無い平穏な年である事を願っております。



青森
楽しく笑って褒めあつて
会長 外崎 れい子

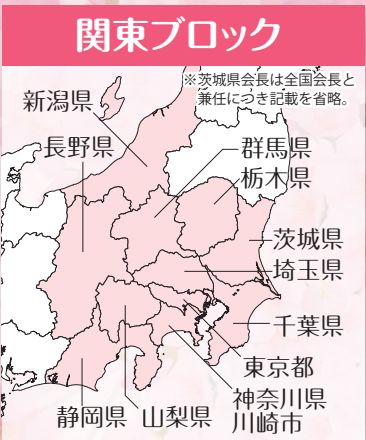
昨年は元日より大きな地震に見舞われ、その後も各地で多大な災害被害がありました。まずは被害にあわれた方々にお見舞い申し上げます。

能登半島地震では、新潟県でも液状化現象等で大きな被害がありましたが、全女会加盟団体の皆様より過分なお心遣いをいただき、誠にありがとうございました。

現在も復旧のめどが立っていない状況ではあります。が本年度も心に寄り添い、会員ひとりひとりが今出来ることを精一杯やっつけたいと思っております。



新潟
心に寄り添って
理事長 外石 栄子



昨年末のフーベル平和賞は、日本被団協が受賞されました。喜ばしい限りです。すべての活動は、平和あつてこその上に成り立ちます。ところで今、災害、物価高など乗り越えなければならぬ課題も山積です。このような時こそ婦人会は地縁団体として、他団体とも連携を密にし、頭張らなければなりません。

地域という横軸、世代という縦軸を織りながら、品格のある婦人会として、今年も会員一同笑顔で明るく前進してまいります。



埼玉
今年も笑顔で明るく前進
会長 柿沼 トミ子

令和6年は関東ブロック会議を山本県知事、全女会櫻井会長を始め多くの皆様に参加いただき開催することができました。ブロック会議を通して婦人会、女性会としての自覚をさらに深め、今後の活動に生かしていければと思っております。

またSDGs活動につきましても今年度はさらに、男性にとっても女性にとっても重要な男女共同参画の推進を新しい視点で取り組むことを計画しているところで。今年も宜しくお願い申し上げます。



群馬
新しい視点で
会長 大竹 恵子

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

「婦人会は出会いの交差点」という言葉を、私は先輩より授けられました。地区から始まり市県、全国の人と出会い、婦人会だけでなく行政の方とも文化人とも出会い。その中で人間関係が円滑になり、心も社会も豊かになっていくのです。

本年、栃木県は関東ブロック会議の当番県となります。地域と世代を超えた会員の皆さまとの出会いを通じ、明日を生きて笑顔と活力が湧いてくる、そんな会議にできればと考えています。どうぞよろしくお願い申し上げます。



栃木
さらなる飛躍をめざして
会長 寺山 厚子

謹んで新年のお慶びを申し上げます。全女会の皆様には輝かしい新年をお迎えの事と存じます。東京地婦連の為に長い間御尽力頂きました谷茂岡会長が亡くなられ、慣れない私が引き継ぎ戸惑うばかりでした。しかしながら全女会の事務局をはじめ、会員の皆様のご協力により年を越す事が出来ました。

物価の値上がり等消費者問題は目をなす事が出来ません。健康に留意しながら東京地婦連頑張り参りたいと思っております。



東京
消費者問題には
目をなす事に
会長 山下 陽枝

全女会初の試みとして、筑波大学に於いて、次世代リーダー研修が行われました。

筑波大学の最高教授による講義は、皆さんの想像を超える内容で、若い人達の学習意欲がパワフルに燃え上がりました。櫻井会長の独特な語り、学友、知人、人とのつながりを再確認し、大きな成果が上げられたのではと強く感じました。動き始めた若い力をどの様な形で地域に取り込めるかが課題です。高齢化が悩みでしたが、少し明るい希望が見えてきました。若い力と経験者が手を携へて次世代にバトンを渡すよう、努力を続けていきたいと思います。



千葉
次世代パワー全開！
会長 石橋 きみ江

昨年一月一日、能登半島地震による未曾有の災害が起こりました。復興に向け歩み始めた矢先、再び豪雨災害が発生し尊い命が失われ、今なお多くの方々が不自由な生活を送られております。被災地域を含め、婦人会・女性会共に立ち上がり活動する中で、つなぐ事の強さ、つなげる事の難しさを実感しました。

そのような辛い出来事が続く中、次世代リーダー研修会の開催等で沢山のつながりが出来、大きな宝を得られたことに心から感謝するばかりです。



山梨
つなぐつながるつなげる
会長 高村 里子

川崎市は昨年、名古屋市中区となつて広島市、北九州市の四指定都市の地域女性団体と交流するZoom会議に参加し、活動報告や今後の女性団体のあり方などについて活発な意見交換を行いました。

このような新たな取り組みにも積極的にチャレンジして、活動目標の学習・親睦・奉仕を図って参ります。



川崎
新年に寄せて
会長 青木 恵美子

新しい年を迎え、2月13日海老名市で、研究発表大会を行います。全国女性団体の事業のセミナーを実施する予定です。地区が少なくなつた分、従来通りの活動ができるのか、問題です。時代の流れと共に婦人会のあり方を見直す時期です。

新しい役員と、一緒にこれから「和」を大事にし、婦人会活動を続けていきたいと思います。どうぞよろしくお願い申し上げます。



神奈川
人と絆と和を大切に
会長 平本 正子

私たち静岡県地女連は設立78年目。地域において必要とされる女性の組織として活動を続け喜ぶを迎えました。

私たち女性ならではの、発想力と行動力で顔の見える地域に根差した活動の継続に努めてまいります。

持続可能な未来に向けて。



静岡
継続の大切さ
会長 岩崎 康江

石川の皆様にお見舞いを申し上げ、本年が災害のなき年でありますよう祈念致します。

十二年続いた会長から引き継ぎ半年、全国の皆様から学び、会員の原点「友愛と協力」を深め、会員を増やし、元氣で笑顔の信濃の女性らしく、しなやかに頑固に厳しい現実立ち向かう女性団体になれたらと思います。

今年の全国大会は沖縄県です。歴史を学び皆で「平和を守りたい」と思っています。

本年もよろしくお願い申し上げます。



長野
平和な年で
ありますように
会長 今井 正子

富山県婦人会は、長い歴史の中で、先輩方の大きな足跡を辿りながら懸命に活動を積み重ねてまいりました。

特に「環境保全と消費者教育を活動目標の一つに掲げ、マイバグ持参・食品ロスやプラスチックごみの削減・地産地消を進め、脱炭素社会の実現 持続可能な開発目標の設定と実行、達成に向け息の長い活動を連綿と継続してまいります。

今、地球の温暖化が進み、毎年のように記録的な猛暑となつていますが、次世代に生きる子供達のために、一人一人の小さな行動を進めたいと思います。



富山
次世代に生きる
子供達のために
会長 岩田 繁子

著しく変化した現代社会！ 古いままの団体では、継続が難しい事を痛切に感じています。

そこで、愛知県地婦連では、今の時代に合った内容で活動事例発表大会の講演テーマを考へ、今年度はメンタルについて学びました。精神的な暴力から身を守るために、メンタルケアは現代人にとって重要な課題！

今後ともその時に必要な課題を話し合い、楽しく学びながら活動を継続してまいります。



愛知
現代社会における女性
会長 山田 久子



昨年(2024)三重県女性団体連絡協議会は、全国女性会と全国結核予防会女性会のご支援をいただき、三重コスプレ仮装大会を11月30日と12月1日の2日間、おたつ開催させていただきました。参加人数1,000名を超える大成功を挙げました。ご参加いただきました皆様方のご協力のおかげでございます。紙面をお借りいたしまして、心よりの感謝と御礼を申し上げます。

三重県女性団体は、本年は災害と健康をテーマに活動を展開してまいります。地球温暖化による災害に向けて(まさかの時の助け合い)全国ネットでお助け合ひましよう。



三重
新年おめでとうござい
会長 梶田 淑子



全国大会に参加するに開催県の活動発表に感動する。その県毎の伝統文化を守り続ける素晴らしい姿をみる。昨年、岐阜県で国民文化祭が開催された。知らなかつた地域の「宝物」に出会い、皆で続ける大切さを痛感し、元氣をもらつた。

また地元のおまつりでは、十万石おどりも大学生に参加してもらい、また来年も参加したいと好評を得ている。踊りを通じて若い世代に地域の魅力を知ってもらい、良い機会となつていく。



岐阜
出合いを大切に
地域のよさを伝える
会長 竹中 昌子

福井県連合婦人会は「食品ロス削減として、幼保こども園への食育学習会」活動は今後も継続事業として推進します。食品ロス問題は国として災害備蓄食品としての活用に取り組みむことになるとのこと、各県においても自然災害については、計画の見直しをしております。自然災害に私達は生活環境の重要課題に直面しております。婦人会としては自助共助のもと、楽しく明るく日々の地域活動を実践している見える化を次世代に伝えていきたいと思います。

さらには全国の組織を大切にしながら重要なつながりをする。ことにより、地域の活性化を図っていく婦人会にしましよう。



福井
これからの
活動の基を築こう
会長 田村 洋子

新しい年を迎えました。令和6年元旦の能登半島地震から一年、年明け毎に年月日となる家族の方々、今なお避難所生活を余儀なくされている方々にまだまだ新年のご挨拶はできません。全国の皆様から全女会を通じて心温まるお見舞金を頂き厚くお礼申し上げます。飯後旧の道路や、ブルーシートの屋根には雪が降り、銀世界の能登半島です。私達は一丸となって被災地への支援活動を継続してまいります。能登を忘れず見守つて下さい。



石川
被災地に心を寄せて
会長 能木場 由紀子

不動産公正取引協議会は
不動産広告の適正化を推進しています

全国約13万社の不動産会社が
公正競争規約に参加し
参加会社の店頭には

公正表示マーク
が掲示されています

理想の住まいと出会うために
不動産広告はしっかりと確認しましょう
公認不動産公正取引協議会

九州ブロック会議 第76回九州地区地域婦人大会

11月25日(月)・26日(火) ホテルニューオータニ佐賀

「つなぐ 信じる 地域のチカラ」～誰もが安心して暮らせる社会をめざして私たちができること～をテーマに掲げ、「全国女性団体連絡協議会九州ブロック会議」並びに「第76回九州地区地域婦人大会」を開催しました。

「組織」「教育」「福祉」の3分科会に分かれて、女性の視点によるまちづくりや子育て支援、高齢者支援等について佐賀県の会員が問題提起を行い、助言者の先生方から今後の活動の指針となるアドバイスが



講演 内田信子氏

あったほか、シンポジウムでは櫻井会長から講評をいただき、婦人会が取り組むべき課題も浮き彫りになりました。

情報交歓会では、各県によるパワー全開の踊りで親睦を深め、記念講演では「人生100年時代を地域で生きる」の演題により、学校法人旭学園の内田信子理事長のお話を伺い、女性の底力を大いに感じた大変有意義な2日間でした。

「なんもなか(なんにもない)」佐賀県ですが、きつとなにかがある!と確信した「佐賀さいこう!」の大会となりました。



第1分科会



櫻井会長の講評

ガス漏れは
見えぬからこそ
警報器

ガス警報器工業会キャラクター
ほあんほあん(保安保安)®

交換期限の年
20XX年

■ガス警報器 ■CO警報器 ■住宅用火災・CO警報器 ■住宅用火災・ガス・CO警報器 ■業務用換気警報器

警報器の交換期限は5年です。

ガス警報器工業会 検索

ガス警報器工業会 <https://www.gkk.gr.jp>

HABOMAI
北海道・歯舞

全国女性団体連絡協議会公認昆布

歯舞早煮昆布

皆さまが支えています

歯舞早煮昆布は、全女会が北方領土返還運動の一環として、北方領土で採れた貝殻島産榊前昆布を歯舞漁協で袋詰めしたものを全女会公認昆布として取扱っております。

歯舞早煮昆布のご愛用
地域女性会の活動資金源

歯舞早煮昆布 200g巻タイプ

歯舞早煮昆布 200g切タイプ

★歯舞漁業協同組合

Life Power LPガス。

正しく使おう、

安全安全な暮らしを
必置します。

美味しい料理で
おうち時間も
ハッピータイム!

災害にも強いLPガス <http://www.lpg.or.jp/> LPガス安全委員会

見つめています。
未来の豊かな生活環境。

looking toward a future.

食品ロスを無くそう!

関東商事グループ
代表取締役 櫻井よう子

株式会社 土浦関東商事
関東商事株式会社 有限会社総合整備 株式会社つくばESSA

オフィススペース空きあります。
入居者募集!

全国女性会館

〒150-0002 渋谷区渋谷1-17-14 TEL:03-3407-4301 FAX:03-3407-4305

JR・地下鉄銀座線渋谷駅
(宮益坂口から徒歩5分)

東急田園都市線・東横線渋谷駅・
地下鉄半蔵門線・副都心線渋谷駅
(地下出口20aかB1から徒歩3分)

あなたが輝ける場所へ。

茨城県 人材派遣 労働大臣許可第1号

Environmental Seientific Service Administration
エッサ

株式会社つくばESSA

☎029-836-3636 Fax029-838-1301
305-0062 茨城県つくば市赤塚616-1